

2024 年度 データサイエンスへの誘い A  
アンケートの集計結果

和歌山大学  
データ・インテリジェンス教育研究センター

- ・実施対象科目：
  - ・データサイエンスへの誘い A（第 1 クォータ科目）
- ・実施期間：

2024 年 6 月 5 日 - 2024 年 8 月 31 日
- ・実施対象者：和歌山大学学部 1 年生全員を主とする受講生（計：1008 名）
  - 教育学部：183 名
  - 経済学部：336 名
  - システム工学部：339 名
  - 観光学部：119 名
  - 社会インフォマティクス学環：31 名
- ・アンケートの実施方法：「教育サポートシステム」を用いたアンケート

## ○「データサイエンスへの誘い A」 アンケート結果

1 : この授業を受ける前に何を参考にしましたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答                         | 人数  | 割合   |
|----|----------------------------|-----|------|
| 1  | シラバスだけでなく他の資料や情報も入手して参考にした | 31  | 8%   |
| 2  | シラバスを熟読し、参考にした             | 79  | 21%  |
| 3  | シラバスに軽く目を通し、参考にした          | 212 | 55%  |
| 4  | シラバス以外の資料や情報のみを参考にした       | 8   | 2%   |
| 5  | 参考にした資料や情報は全くなかった          | 55  | 14%  |
| 合計 |                            | 385 | 100% |

コメント： 過半数の学生が、「シラバスに軽く目を通し、参考にした」を回答していることが分かったが、全く見ていない学生も 16%存在している。この講義は、必修科目/必履修科目のため、シラバスを確認する必要性を感じていない学生も一定数いることが分かった。これらの傾向は、昨年度の授業評価アンケートと同様である。シラバスに PC の準備や成績評価方法、レポート提出方法などの説明を記載しているが、シラバスに書かれていたとしても、初回の講義の中で重要な項目については、周知した方が良いと思われる。

2 : 授業の目的は明確でしたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 186 | 48%  |
| 2  | ややそう思う    | 155 | 40%  |
| 3  | どちらとも言えない | 33  | 9%   |
| 4  | あまりそう思わない | 7   | 2%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 4   | 1%   |
| 合計 |           | 385 | 100% |

コメント： 89%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。授業の目的については、多くの学生が理解していることが分かった。この傾向は、2020 年度から変わっていない。

3 : 成績評価の観点・方法などがきちんと説明されていましたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 185 | 48%  |
| 2  | ややそう思う    | 148 | 38%  |
| 3  | どちらとも言えない | 42  | 11%  |
| 4  | あまりそう思わない | 10  | 3%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 0   | 0%   |
| 合計 |           | 385 | 100% |

コメント： 86%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。成績評価の観点・方法については、多くの学生が理解していることが分かった。この質問項目は、2022 年度からの項目である。なお、傾向は 2022 年度から変わっていない。

4 ： 授業者はよく聞き取れる話し方でしたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 192 | 50%  |
| 2  | ややそう思う    | 145 | 38%  |
| 3  | どちらとも言えない | 37  | 10%  |
| 4  | あまりそう思わない | 8   | 2%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 3   | 1%   |
| 合計 |           | 385 | 100% |

コメント： 88%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。この講義は、基本的にはオンデマンド型講義で実施しており、問題のないことが分かった。この質問項目は、2022 年度からの項目である。なお、傾向は 2022 年度から変わっていない。

5 ： 教員は学習の理解度を把握しながら進めていましたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 104 | 27%  |
| 2  | ややそう思う    | 135 | 35%  |
| 3  | どちらとも言えない | 109 | 28%  |
| 4  | あまりそう思わない | 24  | 6%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 13  | 3%   |
| 合計 |           | 385 | 100% |

コメント： 62%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。この講義は、基本的にはオンデマンド型講義で実施しており、学生との質問などは、moodle、電子メール、LINE チャットボット経由、オンラインサポート室で実施している。また、第8回目は同時双方向型で実施している。今後、学生の理解度の把握の方法についても検討する。この質問項目は、2022年度からの項目である。なお、傾向は2022年から変わっていない。

6： 授業で使用する教材（テキスト、資料等）や設備・機器は適切に使用されていましたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 175 | 45%  |
| 2  | ややそう思う    | 139 | 36%  |
| 3  | どちらとも言えない | 55  | 14%  |
| 4  | あまりそう思わない | 12  | 3%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 4   | 1%   |
| 合計 |           | 385 | 100% |

コメント： この講義の授業資料は、パワーポイント資料に動画と音声による説明を追加し、動画形式に変換した後に配信をしている。また、講義資料はPDFとして配布している。82%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答しており、学生は効果的な使い方の授業資料であると認識していることが確認できた。

7： 授業の提示方法（板書、ビデオ等）は適切でしたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 196 | 51%  |
| 2  | ややそう思う    | 141 | 37%  |
| 3  | どちらとも言えない | 32  | 8%   |
| 4  | あまりそう思わない | 12  | 3%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 4   | 1%   |
| 合計 |           | 385 | 100% |

コメント： この講義の授業資料は、パワーポイント資料に動画と音声による説明を追加し、動画形式に変換した後に配信をしている。また、Excel の演習は教員が操作している様子を録画し、動画形式で配信している。88%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。動画配信サーバの視聴ログからは、多くの学生は Excel の演習動画をなんども繰り返し視聴しながら、演習を実行していることが確認できており、この講義形式により教育効果が得られていると考えている。

8： 学生参加の機会は十分にありましたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 138 | 36%  |
| 2  | ややそう思う    | 129 | 34%  |
| 3  | どちらとも言えない | 85  | 22%  |
| 4  | あまりそう思わない | 21  | 5%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 12  | 3%   |
| 合計 |           | 385 | 100% |

コメント： 69%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。この講義はオンデマンド型講義を中心として構成されているが、第8回の同時双方向型のフォローアップ講義を実施しており、多くの学生、「学生参加」の機会があると感じたと考えられる。

9： ICT の利活用を進めるような授業構成でしたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 269 | 70%  |
| 2  | ややそう思う    | 80  | 21%  |
| 3  | どちらとも言えない | 29  | 8%   |
| 4  | あまりそう思わない | 5   | 1%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 2   | 1%   |
| 合計 |           | 385 | 100% |

コメント： 91%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。この講義は、オンデマンド型講義であり、また、Excel の演習を中心とした講義のため、多くの学生が、ICT の利活用を進めていると感じたと考えられる。

10： 学生の質問に対する教員の回答は明快でしたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 136 | 35%  |
| 2  | ややそう思う    | 158 | 41%  |
| 3  | どちらとも言えない | 71  | 18%  |
| 4  | あまりそう思わない | 16  | 4%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 4   | 1%   |
| 合計 |           | 385 | 100% |

コメント： 76%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。この講義は、Moodle 上のフォーラム、電子メール、同時双方向型のサポート室、LINE チャットボット経由による質問など、多くの質問ための方法があり、多くの学生が、「学生の質問に対する教員の回答は明快」と感じたと考えられる。

11： この授業に関する通常授業期間の学修時間はどれくらいですか（授業時間を除く、1 週間あたりの平均） 【選択式： 4 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 4.5時間以上   | 34  | 9%   |
| 2  | 3時間～4.5時間 | 76  | 20%  |
| 3  | 1.5時間～3時間 | 155 | 40%  |
| 4  | 1.5時間以下   | 120 | 31%  |
| 合計 |           | 385 | 100% |

コメント： 学修時間 1.5 時間以上の割合は、69%であった。 大半の学生が1 週間あたり 1.5 時間以上の学修を行っていることがわかった。 また、3 時間以上学修したと回答した学生は 29%であった。 一定程度の学修量の確保が行えていると考えていると考えている。 これは、動画視聴の周知の徹底の効果であると考えている。

12： この授業はシラバスの内容に則した授業でありましたか。 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 161 | 42%  |
| 2  | ややそう思う    | 174 | 45%  |
| 3  | どちらとも言えない | 45  | 12%  |
| 4  | あまりそう思わない | 4   | 1%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 1   | 0%   |
| 合計 |           | 385 | 100% |

コメント： 87%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。 この講義は、シラバスに則して実施しており、多くの学生はシラバスに則っていると考えていることが分かった。 このアンケート項目は 2023 年度から追加されたものである。 なお、傾向は 2023 年度から変わっていない。

13： この授業の満足度を評価してください 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答    | 人数  | 割合   |
|----|-------|-----|------|
| 1  | 90%以上 | 112 | 29%  |
| 2  | 80%   | 144 | 37%  |
| 3  | 70%   | 78  | 20%  |
| 4  | 60%   | 37  | 10%  |
| 5  | 50%以下 | 14  | 4%   |
| 合計 |       | 385 | 100% |

コメント： 70%以上満足したと回答は、全体の 87%であった。 ほとんどの学生がこの講義に満足していることが分かった。

14 : 授業についてよかった点があれば記述してください。 【 記述式： 300 以内 】

この授業の良かった点として記述された回答は 21 件（特になし等を除く）あった。全ての回答をそのまま示す。

- 授業スピードも適切で、講義自体も楽しかった。課題の内容は難しかったが、説明がわかりやすくうまく完成することができた。
- Excel の使い方を詳しく知れた点。
- 演習が動画形式で説明されていて非常に理解しやすかった点
- 演習の説明が丁寧で分かりやすい点
- クイズが自分の理解を進めた。
- パソコンを使っの演習で、提出するのに時間はかかりましたがエクセルなどを使えるようになったので良かったです。
- 身に着けてよかった内容だった。
- Excel 演習をしてくれるところ。（Excel の使い方を学べる機会は他にないから。）
- word や Excel に慣れることができて良かったです。
- 学生の一人一人の質問に答えていたのでいいなと思いました
- 大学に入るまでは使ったことがなかった機能の説明が丁寧に行われていて授業についていくことができた。
- 今後の授業のみならず、これからの人生で生かすことのできる知識を身に着けることができる授業であったと感じました。
- まったくわからなかったエクセルの使い方を 1 から学ぶことができて良かったです。
- 先生の説明が分かりやすかった
- 授業で之教師の顔出し
- やり方をすべて話しながら見せてくれてパソコンにあまり詳しくないので助かった
- p c のいろいろな機能を知れた
- 今後の人生で役立ちそうな情報技術を学べる点。
- 楽しかった。
- パソコンやデータの扱う方法を分かりやすく教えてくれた点。
- 毎回のレポートは非常にためになりました。

15 : 授業について改善してほしい点があれば記述してください。 【 記述式： 300 以内 】

この授業の改善してほしい点として記述された回答は 17 件（特になし等を除く）あった。全ての回答をそのまま示す。

- パソコンが苦手な人からすると難しすぎます。動画があっても理解が難しいです。メールの返信の仕方も気になります。バカにされているように感じます。
- 毎回の講義と課題のボリュームが大きいのでもう少し小さくして欲しいです。
- 授業内で教科書を全くと言っていいほど使わないのに、シラバスに教科書として書いてあった点。
- Excel の演習でほかのやり方があるとき、それも資料の形でいいので明記してほしい。
- コロナの時期の動画を使いまわされていて、最新のデータを使うことができなくて残念だった。少し説明が雑なところがあったので、雑談を減らして補足説明するべきだ。
- 毎週出されるレポートに使う Excel の作業に苦戦したので、キーボード操作の図を見せるなどもう少し細かく説明をしていただきたいです。
- 小テストの選択肢がわかりにくい場合が多く、解説を見ても納得できないことがあった。
- 担当教員の学生を小馬鹿にするような物言いがとても不快だった。
- 小テストの問題において、「吉野先生が面白いと思った部分を答えなさい」は問題の存在意義がわからない。授業を聞いているかの確認には不適切である。
- 動画が少し長いのと時たま内容が難しいように感じました。
- 課題内容が複雑にもかかわらず、解説が丁寧でない。小テストの問題が講義を受けていても解けないものが多い。小テストの問題の意図が分からない。
- 動画の合計時間が 90 分を超えないようにしてほしい。8 回目の授業を同時双方向にするなら、6 限目は避けてほしい。(5 限目の授業があると家に帰って授業を受けることができないし、学校で授業を受けると帰るのが 22 時を超えてしまう。)
- 課題の作成方法を一例を最初の授業で説明してほしい。
- 課題の内容が曖昧あり、どのように回答すればよいかわからないことがありました。
- やはり、Excel などの実践的なものは、教師どうりに行っているつもりでも、いったい何で間違えたのか気づけなかったり、通常よりも時間がかかったり知るので、希望者だけの対面があればいいと感じる。
- 小テストの問題が主観的で、正しいとも間違っているとも言える問題が多い。
- 「分かりますう??」みたいな言い方が癪に障る。

## ○ まとめ

授業実施形態ならびに教材の提示方法について、受講者から概ね好意的な意見が得られた。また授業の難易度に関しては、授業時間以外の学修時間をみても適切な時間に収まっており、適度であると考えられる。授業全体の満足度をみても約9割の回答者が70%以上と答えており、おおむね満足が得られる結果となった。

- 課題量の調整について
  - 課題量については多いと感じている学生もいるが、課題の解決に費やしている時間をみると、予習や復習に必要と考えられる時間内に収まっている。アンケートの記述をみる限り、特に問題ない学生も多いと考えられるため、今後も同程度の課題量としたい。
- 難易度調整について
  - 難易度が高いと考えている学生もいるが、アンケート結果をみると、ほとんどの内容について、動画教材の中で丁寧に説明ができていると考えられる。
- オンライン対応の充実について
  - この授業で提供しているさまざまなオンラインサポート（Moodle上の電子フォーラム、電子メール、オンラインサポート室、LINEチャットボット）について、学生からの高い評価を確認できている。ただし、サポートを活用できている利用者は必ずしも多いとは言えないが、ほとんどの学生は、動画内での説明で十分に理解できており、質問の必要がない可能性も高い。

2024 年度 データサイエンスへの誘い B  
アンケートの集計結果

和歌山大学  
データ・インテリジェンス教育研究センター

- ・実施対象科目：
  - ・データサイエンスへの誘いB（第2クォータ科目）
- ・実施期間：

2024年6月5日 - 2024年8月31日
- ・実施対象者：和歌山大学学部1年生全員を主とする受講生（計：1031名）
  - 教育学部：191名
  - 経済学部：343名
  - システム工学部：343名
  - 観光学部：123名
  - 社会インフォマティクス学環：31名
- ・アンケートの実施方法：「教育サポートシステム」を用いたアンケート

## ○「データサイエンスへの誘い B」 アンケート結果

1 : この授業を受ける前に何を参考にしましたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答                         | 人数  | 割合   |
|----|----------------------------|-----|------|
| 1  | シラバスだけでなく他の資料や情報も入手して参考にした | 32  | 9%   |
| 2  | シラバスを熟読し、参考にした             | 67  | 19%  |
| 3  | シラバスに軽く目を通し、参考にした          | 193 | 54%  |
| 4  | シラバス以外の資料や情報のみを参考にした       | 6   | 2%   |
| 5  | 参考にした資料や情報は全くなかった          | 58  | 16%  |
| 合計 |                            | 356 | 100% |

コメント： 過半数の学生が、「シラバスに軽く目を通し、参考にした」を回答していることが分かったが、全く見ていない学生も 18%存在している。この講義は、必修科目/必履修科目のため、シラバスを確認する必要性を感じていない学生も一定数いることが分かった。これらの傾向は、昨年度の授業評価アンケートと同様である。シラバスに PC の準備や成績評価方法、レポート提出方法などの説明を記載しているが、シラバスに書かれていたとしても、初回の講義の中で重要な項目については、周知した方が良いと思われる。

2 : 授業の目的は明確でしたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 168 | 47%  |
| 2  | ややそう思う    | 154 | 43%  |
| 3  | どちらとも言えない | 27  | 8%   |
| 4  | あまりそう思わない | 3   | 1%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 4   | 1%   |
| 合計 |           | 356 | 100% |

コメント： 90%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。授業の目的については、多くの学生が理解していることが分かった。この傾向は、2020 年度から変わっていない。

3 : 成績評価の観点・方法などがきちんと説明されていましたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 169 | 47%  |
| 2  | ややそう思う    | 133 | 37%  |
| 3  | どちらとも言えない | 41  | 12%  |
| 4  | あまりそう思わない | 11  | 3%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 2   | 1%   |
| 合計 |           | 356 | 100% |

コメント： 85%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。成績評価の観点・方法については、多くの学生が理解していることが分かった。この質問項目は、2022 年度からの項目である。なお、傾向は 2022 年度から変わっていない。

4 ： 授業者はよく聞き取れる話し方でしたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 179 | 50%  |
| 2  | ややそう思う    | 135 | 38%  |
| 3  | どちらとも言えない | 33  | 9%   |
| 4  | あまりそう思わない | 7   | 2%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 2   | 1%   |
| 合計 |           | 356 | 100% |

コメント： 88%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。この講義は、基本的にはオンデマンド型講義で実施しており、問題のないことが分かった。この質問項目は、2022 年度からの項目である。なお、傾向は 2022 年度から変わっていない。

5 ： 教員は学習の理解度を把握しながら進めていましたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 108 | 30%  |
| 2  | ややそう思う    | 127 | 36%  |
| 3  | どちらとも言えない | 94  | 26%  |
| 4  | あまりそう思わない | 17  | 5%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 10  | 3%   |
| 合計 |           | 356 | 100% |

コメント：66%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。この講義は、基本的にはオンデマンド型講義で実施しており、学生との質問などは、moodle、電子メール、LINE チャットボット経由、オンラインサポート室で実施している。また、第8回目は同時双方向型で実施している。今後、学生の理解度の把握の方法についても検討する。この質問項目は、2022年度からの項目である。なお、傾向は2022年度から変わっていない。

6：授業で使用される教材（テキスト、資料等）や設備・機器は適切に使用されていましたか 【選択式：5者択1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 159 | 45%  |
| 2  | ややそう思う    | 143 | 40%  |
| 3  | どちらとも言えない | 41  | 12%  |
| 4  | あまりそう思わない | 10  | 3%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 3   | 1%   |
| 合計 |           | 356 | 100% |

コメント：この講義の授業資料は、パワーポイント資料に動画と音声による説明を追加し、動画形式に変換した後に配信をしている。また、講義資料はPDFとして配布している。85%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答しており、学生は効果的な使い方の授業資料であると認識していることが確認できた。

7：授業の提示方法（板書、ビデオ等）は適切でしたか 【選択式：5者択1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 189 | 53%  |
| 2  | ややそう思う    | 122 | 34%  |
| 3  | どちらとも言えない | 38  | 11%  |
| 4  | あまりそう思わない | 3   | 1%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 4   | 1%   |
| 合計 |           | 356 | 100% |

コメント： この講義の授業資料は、パワーポイント資料に動画と音声による説明を追加し、動画形式に変換した後に配信をしている。また、Excel の演習は教員が操作している様子を録画し、動画形式で配信している。87%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。動画配信サーバの視聴ログからは、多くの学生は Excel の演習動画をなんども繰り返し視聴しながら、演習を実行していることが確認できており、この講義形式により教育効果が得られていると考えている。

8： 学生参加の機会は十分にありましたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 136 | 38%  |
| 2  | ややそう思う    | 124 | 35%  |
| 3  | どちらとも言えない | 70  | 20%  |
| 4  | あまりそう思わない | 20  | 6%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 6   | 2%   |
| 合計 |           | 356 | 100% |

コメント： 73%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。この講義はオンデマンド型講義を中心として構成されているが、第8回の同時双方向型のフォローアップ講義を実施しており、多くの学生、「学生参加」の機会があると感じたと考えられる。

9： ICT の利活用を進めるような授業構成でしたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 241 | 68%  |
| 2  | ややそう思う    | 82  | 23%  |
| 3  | どちらとも言えない | 26  | 7%   |
| 4  | あまりそう思わない | 4   | 1%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 3   | 1%   |
| 合計 |           | 356 | 100% |

コメント： 91%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。この講義は、オンデマンド型講義であり、また、Excel の演習を中心とした講義のため、多くの学生が、ICT の利活用を進めていると感じたと考えられる。

10： 学生の質問に対する教員の回答は明快でしたか 【選択式： 5 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 138 | 39%  |
| 2  | ややそう思う    | 132 | 37%  |
| 3  | どちらとも言えない | 68  | 19%  |
| 4  | あまりそう思わない | 15  | 4%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 3   | 1%   |
| 合計 |           | 356 | 100% |

コメント： 76%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。この講義は、Moodle 上のフォーラム、電子メール、同時双方向型のサポート室、LINE チャットボット経由による質問など、多くの質問ための方法があり、多くの学生が、「学生の質問に対する教員の回答は明快」と感じたと考えられる。

11： この授業に関する通常授業期間の学修時間はどれくらいですか（授業時間を除く、1 週間あたりの平均） 【選択式： 4 者択 1】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 4.5時間以上   | 37  | 10%  |
| 2  | 3時間～4.5時間 | 66  | 19%  |
| 3  | 1.5時間～3時間 | 139 | 39%  |
| 4  | 1.5時間以下   | 114 | 32%  |
| 合計 |           | 356 | 100% |

コメント： 学修時間 1.5 時間以上の割合は、 68%であった。 大半の学生が 1 週間あたり 1.5 時間以上の学修を行っていることがわかった。 また、 3 時間以上学修したと回答した学生は 29%であった。 一定程度の学修量の確保が行えていると考えていると考えている。 これは、 動画視聴の周知の徹底の効果であると考えている。

12 : この授業はシラバスの内容に則した授業でありましたか。 【 選択式： 5 者択 1 】

|    | 回答        | 人数  | 割合   |
|----|-----------|-----|------|
| 1  | 非常にそう思う   | 150 | 42%  |
| 2  | ややそう思う    | 152 | 43%  |
| 3  | どちらとも言えない | 49  | 14%  |
| 4  | あまりそう思わない | 2   | 1%   |
| 5  | 全くそう思わない  | 3   | 1%   |
| 合計 |           | 356 | 100% |

コメント： 85%の学生が「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答している。 この講義は、 シラバスに則して実施しており、 多くの学生はシラバスに則っていると考えていることが分かった。 このアンケート項目は 2023 年度から追加されたものである。 なお、 傾向は 2023 年度と変わっていない。

13 : この授業の満足度を評価してください 【 選択式： 5 者択 1 】

|    | 回答    | 人数  | 割合   |
|----|-------|-----|------|
| 1  | 90%以上 | 115 | 32%  |
| 2  | 80%   | 128 | 36%  |
| 3  | 70%   | 71  | 20%  |
| 4  | 60%   | 28  | 8%   |
| 5  | 50%以下 | 14  | 4%   |
| 合計 |       | 356 | 100% |

コメント： 70%以上満足したと回答は、 全体の 88%であった。 ほとんどの学生がこの講義に満足していることが分かった。

14 : 授業についてよかった点があれば記述してください。 【 記述式： 300 以内 】

この授業の良かった点として記述された回答は 12 件（特になし等を除く）あった。全ての回答をそのまま示す。

- 情報系の技術の一端に触れ、非常に興味深く講義を受けることができました。
- 大学に入るまでに使ったことがないサイトや機能などに触れる機会があって、学習内容に非常に興奮した
- 先生の説明が分かりやすかった
- 講義がわかりやすかった。
- データサイエンスへの誘い A よりも高度な情報技術が学べる点。
- 動画内でエラーの説明をしていたり、学生からの質問に積極的に答えたりと、寄り添う授業だと感じた。
- パソコンやデータを扱う時に大事なことを教えてくれた点。
- 先生が問いかけるように話してくださったので、オンデマンド授業だったが対面授業を受けているようで集中することができた。また、生徒の声をよく聞いて反映してくれていたのが良かった。
- 身に着けてよかったと思う内容
- 最後の teams での講義が楽しかったです。
- 課題の難易度がちょうど良かった
- 演習が全て動画での説明だったので非常に理解しやすかった点です。

15 : 授業について改善してほしい点があれば記述してください。 【 記述式： 300 以内 】

この授業の改善してほしい点として記述された回答は 8 件（特になし等を除く）あった。全ての回答をそのまま示す。

- たまに動画の音声小さくて聞き取りにくい回があったので改善してほしい。
- 学ぶ内容が複雑なので課題などでつまづくことが多かった。
- 課題の内容が曖昧あり、どのように回答すればよいかわからないことがありました。
- 演習に必要な時間と講義時間が長い
- 授業に全くと言って良いほど教科書を用いないのに、シラバスに教科書として書くのはやめた方がいいと思います。
- 担当教員の学生を小馬鹿にするような物言いがとても不快だった。
- あまり教科書がいらなかった。

- 小テスト、レポート課題の内容が難しすぎるため、難易度を下げてほしい。フォローアップ講義において授業開始 10 分後以降に入室したものは遅刻とみなされているが、大学内で授業開始より早く準備しているにも関わらず入室可能時刻からアクセスが集中していたために入室出来ない学生がいた。入室可能時刻を早め、遅刻扱いとする時間を延ばしてほしい。

## ○ まとめ

授業実施形態ならびに教材の提示方法について、受講者から概ね好意的な意見が得られた。また授業の難易度に関しては、授業時間以外の学修時間をみても適切な時間に収まっており、適度であると考えられる。授業全体の満足度をみても約9割の回答者が70%以上と答えており、おおむね満足が得られる結果となった。